

# 掴め君の未来を!

令和5年12月号

慶進中学校・高等学校  
進路部  
令和5年12月1日発行

共通テストまで残り43日です。3年生は、ここから受験本番まで、やるべきことを最後までやり続ける平常心が求められます。学習の積み重ねに対する成績の上昇は、階段状にアップしていきとされています。学習の成果が、成績上昇として現れるまでにタイムラグがあります。つまり、今までのがんばりの成果が現れるのは、これからなのです。「やるべきことをやれば最後まで伸びる」と信じて、第一志望合格に向かって強気で進んでいってください。また、共通テストに向け、今のうちから生活リズムを整えましょう。特に、受験勉強中に迎える年末・年始で生活リズムを崩さないように気をつけること。また、受験本番までは、スマホや漫画を控えることは絶対です! 集中力を高めていきましょう!!

1・2年生は、ベネッセ模試が返却され、自分の学習状況を確認する時です。模試で間違えた問題は、自分の「伸びしろ」です。今から冬休みにかけてじっくり時間をかけて復習しましょう。1月には、またベネッセ模試がありますよ。

## ●大学入試トピックス 2024年度入試(現3年生が受験する入試)の志望動向

第1回駿台・ベネッセ大学入学共通テスト模試(9月実施)志望動向 (ベネッセハイスクールオンラインの記事から抜粋して作成)

【入試環境の変化・受験概況】:受験人口が減少する中でも国公立大の志望者数は減少幅が小さい

18歳人口の推移をみると、現高校3年生が受験する2024年度入試では約107万人と予想され、前年と比較すると約4%減少することになる。既卒生の減少傾向が続いていることもあり、全体的に入試競争は緩和される傾向にあるといえる。

模試の受験者数は受験人口の減少の影響もあり、対前年指数95と減少した。国公立大の志望者数は対前年指数98、私立大は94となっており、受験者数が減少する中でも国公立大の志望者数は減少幅が小さい。教科型別の受験者数をみると、5-8文系が96、私文3教科が95であるのに対し、5-7理系は97、私理3教科は96となっており、理系の受験者数の方が、指数がやや高い。

【学部系統別の志望動向】:理系人気の傾向が弱まる

模試の志望動向をみると、国公立大では全体の志望者数の対前年指数98に対して、経済・経営・商学、医学、歯学、理学、農・水産学系統などの指数が上回った。一方で、人文科学、語学、生活科学、薬学系統などでは志望者数の減少がめだった。近年、医療系の学部系統で志望者数の増加が続いていたが、現3年生では医学系統の人気の継続しているものの、薬学系統では人気に落ち着きが見られる。近年は理系人気の傾向が続いていたが、現3年生では明確な理系人気の傾向はみられなくなっているといえよう。

【国公立大の志望動向】:新課程を控えた安全志向はあまりみられていない

設置区分別にみると、国立大の志望者数は対前年指数97、公立大は99となった。大学群別にみると、難関国立10大(北海道大、東北大、東京大、東京工業大、一橋大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、九州大)の志望者数は対前年指数96、ブロック大(筑波大、千葉大、横浜国立大、新潟大、金沢大、岡山大、広島大、熊本大、東京都立大、大阪公立大)は99、その他の国公立大は98となった。2024年度入試は現行課程における最後の入試となるため、安全志向が強まりやすい環境にあるが、現時点では新課程を控えた安全志向はあまりみられていない。

【私立大の志望動向】:一般選抜の志願者数は減少が続く

私立大の一般選抜の減少傾向が続いている。また、直近の2023年度入試では増加傾向が続いていた合格者数も減少に転じた。ただし、合格者数よりも志願者数の方の減少傾向が顕著であり、全体的にみるとどの入試方式でも実施倍率はやや低下し続けている。

## ●「地元大学研究会」活動報告

「地元大学研究会」とは、山口県における若者流出を踏まえ、地元大学で学び、地元で働き、地元で貢献するという生き方を考えようという趣旨で始まりました。そして特に志望者の多い地元の国公立大学と、姉妹校(山口学芸大学・山口芸術短期大学)の教育活動や入試について研究し、志望者に対して体系的な指導をしていくことを活動内容としています。研究会への参加希望者を随時受けつけますので、進路部の担当教員に申し出てください。

～今年度のこれまでの活動～

- 第1回会合(オリエンテーション)
- 地元大学の校内入試説明会
- 地元大学生(慶進の卒業生)との懇談会
- 大学教員による出前講義(5講義)
- 志望理由書、小論文、面接等の個別指導
- 地域連携教育活動(ボランティアなど)の紹介



## ●共通テスト「情報 I」対策

現在の高校2年生が受験する2025年度共通テストより受験教科に「情報 I」が追加されることを踏まえ、来年2月のベネッセ大学入学共通テスト模試で、受験科目として「情報 I」が実施されます。そこで、進路部では、「情報 I」の受験対策として、駿台サテネット講座(映像講座)の活用を考えています。駿台サテネット講座では、「情報 I」に関する学習動画と小テスト(CBT)の2種類の新教材が、単元別に設定されています。iPad や自宅のパソコンや個人のタブレット端末、スマートフォンを用いて受講できますので、自分のペースでの自学自習等に活用することになります。2年生は、冬休みのうちに必ず、受講を済ませておくようにしましょう。

- 受講料:無料(テキストを購入する必要はありません)
- 内容:学習動画…19回分(1授業10分程度)
- 小テスト(CBT)…40回分

## ●先輩の合格体験記 今月は、昨年度卒業した先輩方の「こうしておけば良かったこと」を掲載します。

<p>きちんと家で勉強すれば良かったです。放課後、学校の自習室で7時までは集中して勉強していましたが、家に帰ってからはだらけていました。現実逃避ばかりで、自分の状況を見られてなかったからです。早くから自分自身を見つめ、将来の自分の姿を想像し、目標を定めるべきでした。</p>	<p>地理とリスニングはやっておけばよかったと後悔しています。共テで足を引っ張りました。また、二次の前に得意な数学はそっちのけで、国語と英語と世界史ばかりやっていたら、数学は目も当てられないほど大コケしました。得意だからって勉強しないと悲惨なことになるので、やめてください。</p>	<p>1つ目は、スマホの時間制限です。息抜きのもりが、思ったよりかなり使い続けていたということがしばしば起こりました。屋外で息抜きすることをおすすめします。2つ目は、模試の徹底的な復習です。間違えた問題の答え、解法は確認していましたが、解き直しまではしていませんでした。また、正解した問題も解説をしっかりと読んでいませんでした。解き直しは同じミスの防止、解説の熟読は関連知識の確認につながるの、可能な限り行えば良いと思います。皆さん、自分を信じて突き進んでください! 応援しています。</p>
<p>物理の勉強に取りかかるのが遅く、電磁気の範囲の理解が足りてないまま受験に臨んでしまいました。また、英語の小論文は、医療系の英単語の習熟度で差がつくので、もっとやっておくべきでした。あまり規則正しい生活を送っていなかったの、日曜の朝に勉強ができませんでした。</p>	<p>試験前の科目の確認は、問題用紙、解答用紙ともに、絶対に欠かさないでください。私は共テ本番で世界史 B を解くはずが、間違えて世界史 A を途中まで解くという大失態を犯しました。大量失点につながってしまいますし、メンタルもやられるので、日頃から確認を怠らないようにしてください。</p>	

## ●共通テストまであと1ヶ月半~準備することは?

① 受験票の確認と準備

12月中旬以降に、大学入学共通テストの受験票が学校に届きます。2学期の終業式までに、受験のための説明会を開き、そのときに配付します。

- ◎ 受験票 ◎ 写真票→写真を貼り、試験当日、受験会場に持参する。
- ◎ 成績請求票→国公立大学や共通テスト利用の私立大学を出願するときに使います。それまで大事に保管してください。氏名や生年月日が間違っているときは、再発行の手続きを各自で行ってください。(受験案内参照)

② 腕時計の準備

試験会場には時計がないと思っておくこと。仮にあったとしても、自分の席から見えないかもしれません。自分の時計を持っておく必要があります。スマホは机に出すことができません。通信機能のある腕時計は絶対にいけません。カンニングとみなされ、受験資格を失います。カチカチと音の出るものは迷惑になるのでやめましょう。時刻を見るだけのシンプルな機能の腕時計を用意してください。

③ 受験会場の下見

受験票に、受験会場が記載されています(例年は山口大学工学部)。冬休みの間に一度、当日使う交通手段で会場に行ってみて、どのくらい時間がかかるか計っておきましょう。車で送ってもらう場合は、渋滞や事故の危険性も考慮し、充分な余裕をもって到着できるように考えておきましょう。雪が降ることも考えられます(山口大学工学部は坂の途中!)。雪が降ったらどうするか、ご家族で相談しておいてください。

④ 生活リズムを整える

冬休みに夜型生活にならないよう、「受験の日に起きる時間」に起きる生活を心がけてください。受験会場の下見をして、当日起きる時間を決め、その日にスッキリ起きられるように毎日同じ時間に起きましょう。

## ●「郷働ネット」活動報告

郷働ネットとは、慶進生が故郷「宇部」の地域社会とつながることにより、自分の将来に役立てるだけでなく、「宇部」の将来にも貢献していく生徒主体の活動です。今年度も「対面で繋がる・地域経済を回す」ことに取り組んでいます。

～今年度のこれまでの活動～

- 「新川まつり」に出店
- 「かまたの恵」で田植え体験、歴史学習
- 慶進祭にてキッチンカー招致、コラボ出店
- 「かねこキッズまつり」運営
- 「ハロウィンまじめ川」の準備・運営補助



## ●国公立大の願書取り寄せ

国公立大学の募集要項の発表は12月中旬末に行われ、願書の取り寄せができるようになります。募集要項は年内までに入手しておく安心です。受験大学が、共通テスト結果次第で変わる可能性がありますので、無駄になるのを覚悟の上で、受験する可能性のある全ての大学の願書を取り寄せておくことをオススメします。

## ●私大の出願開始

私立大学の一般選抜の出願時期は12月下旬から1月下旬の間が多いです。年が明けると共通テストの受験など何かとバタバタするため、早く受験校を決めて、出願期間が始まったらすぐに出願を済ませることをオススメします。出願の際、高校が発行する調査書が必要になります。「一般選抜連絡票」を期限内に担任に提出し、冬休み中に、調査書を受け取るようにしましょう。(調査書作成には時間がかかります。注意してください。)また、何校か受験する場合、出願締め切り、試験、合格発表、入学金納付締め切りなどのスケジュール管理が重要になります。

## 12月の進学スケジュール

- ～2日(土) 期末試験
- 6日(水) 大学訪問(ⅠA)
- 12日(火)・13日(水) 大学入学共通テスト演習(ⅢAS)
- 16日(土) 進学ガイダンス(ⅡA)
- 20日(水)・21日(木) 保護者会
- 22日(金) 終業式、成績配付
- 23日(土) テーマ発表会(ⅠS)
- 日時未定 共通テスト受験票配付&説明会(Ⅲ)